

第14回 みやざわ苑運営推進会議 議事録

日 時 平成29年8月24日 (木曜日) 11:00~12:30
場 所 地域密着型複合施設みやざわ苑 2階 地域交流ホール

出席者 特別養護老人ホームご家族代表
地域住民代表 (栃尾宮沢区長)
地域住民代表 (栃尾宮沢区民生児童委員)
長岡市介護保険課
地域包括支援センターとちお
法人代表 (いずみ苑園長)
法人代表 (いずみ苑事務長)
特別養護老人ホーム管理者
グループホーム次長
小規模多機能型居宅介護管理者 / 計 10名

欠席者 長岡市栃尾支所市民生活課
小規模多機能型居宅介護ご家族代表
知見者代表 (地域密着型複合施設わしま) / 計 3名

議事次第

1. 経過報告及び入居者・利用者の状況について
特別養護老人ホーム
グループホーム
2. 事故及びヒヤリハットの報告について
3. グループホーム外部評価について
4. 食事検討会
5. 小規模多機能型居宅介護事業所評価について
6. その他

開 会

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

これより第14回運営推進会議を始めます。

本日の資料は2部です。1つが「第14回運営推進会議」、もう1つが「認知症対応型共同生活介護グループホームみやざわ苑 自己評価及び外部評価結果」です。

今日の運営推進会議のメインは、4番目に食事検討会を予定しております。11時40分くらいに食事がまいりますので皆さんから召し上がっていただいた後、評価・コメントを頂戴したいと思いますのでよろしく願いいたします。

本日の欠席は、地域密着型複合施設わしまさん、小規模多機能型居宅介護ご家族が欠席の連絡がありました。それ以外の方等は現在欠員となっておりますのでよろしく願いいたします。

1. 経過報告及び入居者・利用者の状況について

- みやざわ苑行事等経過… 資料に沿って説明する（P2～P3）

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

1ページをご覧ください。「地域密着型複合施設みやざわ苑の状況」表が3段になっておりますが1番下の表が本日8月24日の状況です。左側の特養ですが在籍、定員29名で現在入院が2名おまして実際のところ27名です。小規模は、6月から2人増えまして、登録18名です。平均介護度は1.9です。グループホームは、定員18名、在籍17名です。8月28日に予定では小規模多機能ご利用者の方がグループホームに移られるということで8月28日に小規模多機能が1名減ってグループホームが1名増えます。

続きまして2ページ、3ページをお願いいたします。2ページは前回の運営推進会議までの行事等の経過です。3ページをお願いいたします。

7月12日「夜間避難訓練」は、火災想定 of 訓練で夜勤者6名と当直者1名のみで実際に動くという内容で行いました。訓練は消防署、地元の栃尾宮沢区の区長さん他地区の委員の皆さんが来て下さいました。昨年もそうでしたが、みやざわ苑開設後の夜間訓練がまだ2回目ということで、応援の方も中の様子や職員の動きを見ていただいたり、非常口、避難経路がどうかということを知っていただくということを主眼としました。動くということではなくて見ていただきました。

7月18日「消防設備点検」は、業者が施設内の消防設備の点検を行いました。

7月20日「動物ふれあい訪問」は小規模多機能、グループホームの利用者に犬と触れ合っていました。特養は後日に予定しております。

7月20日、21日「流しそうめん」を行いました。

7月27日、8月21日の「書道」は、グループホームで書道が好きなかたが何名かおりました、定期的に喜んでいただいているところです。

8月7日、8日「接遇研修」です。あいさつから実際の言葉掛けなどを含めての研修を行いました。

この後の予定です。8月27日の日曜日、昼の2時から4時まで「納涼まつり」を行います。まだちょっと暑いので室内で、メインの会場はこの場所です。みやざわ苑全体3事業で縁日のようなことを行います。輪投げなどのレクリエーションや食べ物等をご利用者とご家族で楽しんでいただくイベントです。

夜の7時半からは、とちお祭りで花火が上がります。2階の下屋と言いますが外のスペースで、そこはちょうど遮るものがありません。距離は近くはないので、花火はあまり大きくないのですが、ご利用者やご家族、地元栃尾宮沢のかたに楽しんでいただく予定でおります。行事等の経過については以上ですが、ここまでで皆さん質問等ございますでしょうか。

質 問・意 見

法人代表（いずみ苑園長）

特養に入院者2名について、状況的なことを説明してもらえますか。

↓

事務局

1名のかたは長岡のA病院、もう1名は長岡のB病院へ入院されています。2人とも経管栄養で鼻から管を入れて栄養補給を行っています。みやざわ苑では、現在喀痰吸引等の夜間体制が毎日確保できないため、退院しても受入れができない状況です。退居という形になると思います。

1名は、退院の話がありましたので家族と退居の方向で話をしております。ただ、退院後の受け入れ先がはっきり決まらないものですから退居手続きに至っていない状況です。退院後の受け入れ先が確実に決まれば、すぐに退居手続きを取って、次の方と契約する状況となっております。もう1名のかたに関しては、もう少し時間が掛かると思います。

法人代表（いずみ苑園長）

受け入れ先についてはいろいろ当たっているということですね。29名の内の2人入院というのは比率が高いので、対応をお願いします。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

よろしいでしょうか。次に進みたいと思います。

2. 事故及びヒヤリハットの報告について

○ 平成29年度事故発生状況調べ… 資料に沿って説明する（P4～P12）

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

4ページです。

平成29年度事故発生状況です。4ページから1番最後のページまで事故の状況です。今回、6月と7月の数字が加わっております。

6月は特養・小規模・グループホーム3事業で事故の合計3件、ヒヤリハット3件。7月が事故2件、ヒヤリハット1件です。

1番最後の12ページをご覧になっていただきたいと思いますが、上の表が特養みやざわ苑、下の表がグループホームみやざわ苑です。小規模多機能については事故・ヒヤリハットはありませんでした。特養みやざわ苑ですが、転倒・転落が3件、1件内出血等とありますが爪切りをちょっと深く切ってしまったという切傷・裂傷です。3番目に個人ID77とあるかたですが、職員が入居者の離床のためにベッドから車いすに移っていただく介助の最中に別のナースコールが鳴って、職員がそちらに行ってしまった時に落ちてしまったというのがありました。改善策は、事故などが予見できる介助中は、他でコールが鳴ったとしても、途中で離れずにそのかたを介助して移っていただくか、もう一度横になっていただくかで、中途半端で落ちる状況を作らないということを徹底するという対応です。

グループホームですが、すべて転倒に関わるものです。1番最後のその他ですが、転倒はしておりませんが、移動・移乗が単独では心配なかたで、転ばれたことがあるかたです。2段目のかたは、7月に入居されたばかりで環境にも慣れていない状況でした。入居直後に転倒しましたので離床センサーの使用を始めました。

グループホーム次長

最初は衣服に挟んで、そこが外れると鳴るタイプのセンサーを使わせてもらいました。このタイプだと、衣服にセンサーが付いているのがわかるので、センサーをはずしてしまうかたもおります。このため、背中に敷くタイプのものに変えさせていただきました。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

起き上がるときに背中が上がるとコールが鳴ってこちらに知らせてくれるというものです。職員は見守りを行っていますが、1人で9人を見ているとどうしても死角ができてしまいますので、離床センサーという機械を有効に使う対応にせざるを得ないということもありましてこのような対応をしております。

事故の傾向ですが5ページを見てもらうと、4月から7月まで特養、グループホームとも転倒の事故・ヒヤリハットが多いということで見守りと離床センサーの対応で気を付けていかなければならないということが分かっております。

事故についての説明は以上ですが、皆さんからご質問はありますでしょうか。

質 問・意 見

長岡市介護保険課

離床センサーというのは皆さんがベッドの所に付けているのでしょうか。

↓

グループホーム次長

全員ではなくて、特定のかただけです。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

いろいろありまして、ベッドの柵に触ると鳴るもの、背中が上がると鳴るもの、ベッドの下に敷いて靴を履くときなど、足を着くと鳴るものがあります。段階によってあります。

心配のないかたは使わないわけです。

よろしいでしょうか。続きましてグループホームの外部評価になります。

3. グループホーム外部評価について

○ 自己評価及び外部評価結果…資料に沿って説明する

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

資料の下にページ数が振ってありますが、4枚目の4ページ、5ページと5枚目の6ページ、7ページが表裏逆に綴じてしまいました。大変失礼いたしました。

グループホーム次長

業者が外部評価を行いました。

まず、自己評価を提出したのちに、家族のアンケートを行い、業者が来て職員への聞き取り調査をした上での結果です。2ページから12ページの間がその内容です。その内容の中で問題点に挙げられたものが3点、12ページに挙げられています。

1点目は、「グループホームで定期的な会議が行われていなかった。」と指摘を受けました。目標として、「職員の意見や提案を聞く機会を設け、サービスの質の向上に努めていく」と挙げました。達成に向けた具体的な内容は、月1回定期的に会議を開催し、業務改善や日々の問題を提起し、職員全体で検討・評価を行うことで、円滑に運営できるようにいたしますとさせていただきます。

2点目は、家族アンケートから「職員の異動の情報を広報等に記載し、ご家族へタイムリーな情報を伝えられることを期待します」とのコメントがあり、目標として「ご本人を支え合う家族と、より良い関係を築くために、必要な情報をお伝えしていく」といたしました。達成に向けた取り組みとして、年2回の4月と10月の人事異動の報告を、書面郵送にて行っていきます。中途採用や退職者、月の行事予定などは、事業所内の掲示板にてお知らせします。年2回の広報誌だけでなく、タイムリーな情報を提供していきます。

3点目は、調査の時にグループホームでの生活の中での介護計画を立てさせていただく際にご家族との話し合いを持っていますが、その内容の作成漏れがありました。目標としては、「チェック体制の見直しを行い、サービス担当者会議の記録の不備をなくしていく」。取り組みとして、チェック表を作成し、サービス計画書を職員に回覧することで、入居者・ご家族等の思いなどを共有してサービス提供に努めていきますといたしました。

3点につきましては目標達成のための期間を1年といたしました。

2番目にお伝えした人事異動の情報は、7月の請求書と一緒に同封いたします。また、アンケート結果も同封いたしました。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

アンケートについては、外部の評価機関が直接ご家族に送りまして、グループホームを介さないでご家族と評価機関がやり取りをしていますので、私たちがするアンケートよりは多少、遠慮がないのかなと思います。

地域住民代表（栃尾宮沢区長）

年2回、人事異動をするのですか。

法人代表（いずみ苑園長）

4月と10月に定期異動を行っていますが、緊急的に必要な場合については対応は行っています。

目標計画の1番の定期的な会議を行うと言うのは、会議を行うのを1年というのではなく、既に行っていて、続けて行うということですね。

グループホーム次長

もう行っています。1年を通じて行い、その後も継続していくということです。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

皆さんから他にいかがでしょうか。

地域住民代表（栃尾宮沢区長）

会議の参集範囲はどこまででしょうか。

グループホーム次長

グループホームの会議は、当日出勤しているものを含めて出席できる範囲ですが、大体6～7名位で職員の半分くらいです。勤務で深夜勤になりますと22時から出勤ですので参加できません。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

交替勤務なのでどうしても出られない人が出てきます。

グループホーム次長

参加できない職員は、会議記録を確実に見ることとしています。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

グループホームは外部の機関が1年に1回、評価することになっています。これから説明する小規模多機能は昔は外部機関だったのですが、2年前からこの運営推進会議が評価機関になりましたので、次回の運営推進会議からこの会議のメインが小規模多機能の評価の関係になってしまいます。

よろしければ食事検討会の準備がありますので、先に5番の小規模多機能型居宅介護事業の評価について説明していきたいと思います。

5. 小規模多機能型居宅介護事業所評価について

小規模多機能型居宅介護管理者

小規模多機能はこの運営推進会議の場を利用して皆さまからご意見・評価をいただく形です。今回、今年度で3回目の評価です。今日は簡単な説明とさせていただきます。

昨年度も12月、2月の運営推進会議におきましては小規模多機能の評価ということでご協力をいただきましたが、今年度もよろしく願いいたします。

これから職員が自己評価と事業所評価を行います。その評価したものを皆さまから確認していただき、事業所はもちろん地域のことも踏まえましてご意見・評価をいただきたいと思っております。昨年度、改善策ということで立案しましたがかなり進みが良いものと、進みが悪いものもありますが、先ほどもお伝えしましたが、まず自分たちで評価し、評価したもの

を皆さまに配布しご意見をいただく形で進めさせていただきたいと思います。その際は感じたこと、思うことを遠慮なくお聞かせ願えればと思います。よろしく願いいたします。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

小規模多機能の評価は、次回の運営推進会議からです。

地域包括は詳しいと思いますが、他の事業所評価のスケジュールとか内容とかどんなでしょうか。

地域包括支援センターとちお

同じでしょうか。今頃から準備になります。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

ありがとうございました。よろしければ先に進みます。

5. その他

長岡市介護保険課

外を見てみると川が流れていまして、刈谷田川が近くだったりしますが7月3日頃の雨の状況ですか、その辺はどうでしたか。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

川ですが現在の水量から1M～1.5Mほどいっぱいでした。私も夜に見に来ていましたがかなり上まで上がるということは無くて、目分量ですが堤防から2Mほど余裕があるかと思いました。

特別養護老人ホームご家族代表

昨日の夜ですか、かなりサイレンが鳴っていましたね。放水のための。かなり長い時間いい音で鳴った、よし止んだということで理解しましたが。日中だけでなく夜も鳴るんですね。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

警戒はしなくてはいけないのですが、刈谷田川はダムが水量を調節して下さっております……。

この建物に隣接して農業用水がありますが、小さいものですから、排水が追い付かずこちらに水溢れてが来るのが怖いと思っています。7月の時も、昨日もいっぱい降りましたが大丈夫でした。先ほど区長さんにお聞きしたら栃尾宮沢地区小河川が溢れたということでした。

地域住民代表（栃尾宮沢区長）

役所に連絡するほどでもなかったですが、小河川が溢れましたので対応しました。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

インターネット等で雨雲の情報とかいろいろ出ていますけど、栃尾はまだ0ミリという情報でも、実際はすごく降っていたりですとか、時間差があります。昨日の場合はピンポイントで、長岡市でも栃尾地区に線状降水帯があった感じがします。長岡の方はそんなでもなかったのかなと思います。

法人代表（いずみ苑園長）

ここが危なくなると、下流の市街地は更に危ないと思います。対応については施設に来て事務所で待機をしました。昨日は、レーダーを見ても短絡的でしたので連絡はしませんでした。連絡を取り合ってくるような形はとってます。土砂災害危険情報が出た際には施設長や私どもが出て対応していこうと決めています。

地域包括支援センターとちお

今年に入ってから何度か放水の際にサイレンが鳴りますが、サイレンが鳴ることでご利用者さんが落ち着かなくなることはありますか。

グループホーム次長

サイレンについては無いです。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

目の前に川がありますので、入居者もそうですが、勤務中の職員も心配になるということです。私は外に出て川を見て、必要があれば施設に来て職員に情報を伝えることにしてはいますが昨日はしませんでした。昨日は、実際に川の水量を見て、予報などの情報も得ていました。ただ、予測はしていなかったのですが、農業用水路の排水のが追い付かなかったようで駐車場が冠水まではしていませんが、ちょっと水が溜まったということでした。やはり、建物の周囲も見に来なければいけないのだと思いました。県や市、国が出す天気の情報以外にも、現場を目視での確認をしなければいけないのだと思いました。

地域住民代表（栃尾宮沢区長）

この会議とは直接関係ないですけど、先回の区長会で話題に出たのがドクターヘリの冬場の着陸地点が、塩谷地区に無いということでした。この辺は秋葉中学校ということですが、冬になってくると大変なので、この辺ではみやざわ苑の駐車場くらいしかないという話題でした。市役所ではこれから検討してみますとのことでした。そのような話は来ていないので

すか。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

まだ来ていません。

地域住民代表（栃尾宮沢区長）

各地区の区長さんと、特に東谷地区の場合いずみ苑とみやざわ苑があるので簡単に考えてますけど、ドクターヘリの着陸場所というのはなかなか選定が難しいようです。私どももそうですが塩谷地区の区長さんがたも心配していて、たまたま290号線の延長線にここありますのでと話になったものでした。その後、どうなったかなと思ひまして。

地域住民代表（栃尾宮沢区長）

場所と言えばこの辺で広いところはみやざわ苑の駐車場位しかないものですから、まさか道の駅の駐車場に降りるわけにもいかないと思ひますし。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

実際、前に宮沢橋の上で自動車のぶつかった事故があった時に救急車が来て秋葉中学に搬送していったのですが、確かに駐車場で車が空いていれば降りられるのにな、と自分でも思ひましたが、その場所になっていないもので。

法人代表（いずみ苑園長）

今、栃尾地区には一か所だけなのですか。

地域住民代表（栃尾宮沢区長）

そうらしいです。塩谷の区長さんたちはどこかのグラウンドなどを開放してもらえないか、刈谷田中学など、簡単にできないそうですねドクターヘリというのは。役所の方で検討してみろという話ですが。

法人代表（いずみ苑園長）

冬場というと圧雪でもしないとなかなか着陸できないと思ひますが。駐車場も車をその場で速やかに移動できる体制を作っておかないと。

地域住民代表（栃尾宮沢区長）

除雪体制もありますけど、下もコンクリートですし降りられるか降りられないか分かりませんが、冬場の緊急場所としては……。

余談でした。

法人代表（いずみ苑園長）

今井さんにお聞きますけど、この前、民生委員で小規模をご覧になったということで感想などをお聞かせ願えればと思います。

地域住民代表（栃尾宮沢区民生児童委員）

小規模はデイとの違いが良く分からないという人もあり、また見学が初めてということで見せてもらいました。実際に説明を聞いて、小規模のサービスの良さなど、理解が進みました。それまでは分かるような分からないようなでしたのでよかったです。

4. 食事検討会

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

管理栄養士から説明をお願いします。

管理栄養士

本日の昼食ですが、特養と小規模多機能では少し違う内容となっております、本日は小規模多機能でお出ししているものと一緒です。お膳についている牛乳寒は小規模多機能ではおやつとして出しています、この場には付いていませんが食事の時は牛乳寒の代わりに金時豆が付いています。特養の方は、ここではもずくスープが付いていますが、もずくスープの代わりにヤクルトや豆乳飲料に変更して提供させていただいています。基本的には6品を提供させていただいています。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

それでは皆さん、温かいうちにお召し上がりください。

—— お食事 —— 感想はご利用者の視点で記入

地域包括支援センターとちお

ご飯は何グラムでお出ししていますか。

管理栄養士

ご飯は普通盛で140gです。小盛で120g、大盛だと180gになります。柔らかい食事を提供させていただいていますが、食事形態が4つありまして、1つ目が皆さまに食べていただいている食事形態(常食)、2つ目が一口大に刻んだ食事、3つ目がみじん切り(刻み食)、4つ目がミキサーにかけてペースト状にしたものを固めてムース状にしたもの4つをこちらで用意しています。

カロリーは1日1500カロリーくらいになっています。本日は490カロリーになっています。小規模ですと少し増えて550カロリー一位になりますが、大体1食500カロリーで計算しています。

特養は普段果物が付くことが多いのですが、今日は朝に果物が付きましたのでお昼はゼリーを付けて提供しています。

法人代表（いずみ苑事務長）

いずみ苑ではお魚が出る割合が多いんですが、みやざわ苑ではどうでしょうか。

管理栄養士

魚のほうが多いです。魚は人気が高いですので必ず魚を提供する形にしています。まれに出ないこともあります。ほぼ毎日のように魚を提供しています。お肉も好きだという方が増えてきましたので、以前に比べて多く提供しています。

小規模多機能型宅介護管理者

スープが付いていますけど、特養は3食、味噌汁が付いていますか。

管理栄養士

3食は付いていません。入居者の方から3食汁物が付くとお腹がいっぱいになると多くの声が聞かれましたので朝と夜にお汁を付けるようにして、お昼は特別食な食事のとき、敬老会や新年会の時だけ付けています。

特別養護老人ホームご家族代表

カロリーなどの数字が出ていますけど、判断基準のようなものがあるんですか。

管理栄養士

基準はみやざわ苑の特養の入居者さまの年齢だとか活動量などを考慮してカロリーを設定しています。

グループホーム次長

いつもブログに食事を載せていますよね。

管理栄養士

ブログに乗せさせていただいております。

法人代表（いずみ苑事務長）

ブログの反響はありましたか。

管理栄養士

声は掛けていただいています。県外の方ですとブログを見ていると言われます。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

食べ物は何を食べているのか気になると言いますか、決める材料にもなると思いますので。

特別養護老人ホームご家族代表

家で介護していると何が大変だかという、食事が一番大変ですね。オムツとかは慣れっ
こでどうにかかなりましたが食事だけはどうにもできなくて、毎日お粥と梅干だけで食べさせ
ていけないわけですから、最後にはこの施設に入れましたけど、食事が一番大変でした。

小規模多機能型宅介護管理者

最近、小規模に来られた方も他の施設をご利用されていましたが、こちらの方が味もいい
しバリエーションにも富んでると言われていたので楽しみみたいです。来た初日には味の方
を喜んでいられたので良かったと思いました。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

今井さん、介護保険課でなかなかこういう機会がないと思いますがいかがでしょうか。

長岡市介護保険課

私自身はこの位の量がちょうどいいと思いますが、もっと高齢の方が食べるのには量的に
はどうなのかな多いのかなと思います。

管理栄養士

いっぱいだなという方も結構いまして、ご飯を小盛にしたりだとか量を減らして提供した
りですとかという方はいらっしゃいます。

小規模多機能型宅介護管理者

小規模でもご飯を小盛にして提供している方が一番多いですね。半量の方もいらっしゃる
ので、来て見て多いということで小盛にして下さいと言うことで変更した方もいらっしゃ
います。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

いろいろ書いていただいているところですが、書いていただいた以外で何かございましたら
感想でもアドバイスでもお願いいたします。

法人代表（いずみ苑事務長）

今、こうしてお食事会をして管理栄養士の方から説明、それと皆さんから意見をお話ししながら楽しく会食させていただいたのですが、いずみ苑では作られている方もご利用者のお食事の時に週1回くらい同席しています。

みやざわ苑施設長（特別養護老人ホーム管理者）

皆さん書いていただいたと思います。それをまた参考にしていきたいと思います。それではこれで運営推進会議を終わりたいと思います。ありがとうございました。

○ 第15回運営推進会議開催日について

平成29年10月19日（木曜日）13：30～14：30終了の予定